

ごみ減量化に向けたワークショップ かわら版（開催結果報告）小岩井自治会

平成29年7月22日（土）14:00～



滝沢市では、ごみの処理に関する環境及び資源の問題、ごみの処理に係る費用の問題など、今後「ごみの減量」が必ずや必要となり、市民一丸となって取り組むべきテーマと考え、各地域の皆さんにご協力を頂きワークショップ（意見交換会）を開催しました。

今回のワークショップは、ごみの減量について、色々なアイデアを出していただきながら、皆様で楽しく意見交換していただく場所・機会として、白熱した意見交換が交わされました。

グループ発表の準備中



A 班

努力して不要物品、食料を買い控える！

刈った草は乾燥させて元に戻す！

リサイクルを徹底する！

中型ごみの再利用促進！

ごみとして出さないで再利用を考慮する！

グループ発表の準備中



- 刈った草は乾燥させて元（自然）に戻す
- 生ごみは自家で処理する
- スーパーの引き取り容器をできるだけ利用し処理する
- マイバッグ持参による買い物
- ごみとして出さないで再利用を考慮する
- 燃焼方法など、自家でごみを処理する方法を考える
- 除草剤を使用する
- 一般ごみの中で資源として使えるものをさらに分別する
- 中型ごみの再利用促進
- リサイクルセンターの充実！
- ごみではなく資源としての意識を！

B 班

もったいない、と思う意識を持つ！

使わなくなった調度品はリサイクルへ出す！

家庭用のコンポストを上手に使う！

包装はできるだけ断る！

刈り草は肥料にする！

- 3Rの活用、お古の着用
- 買い物は風呂敷を持参して、ビニール袋をもらわない
- カップ入りの食料品は抑えて袋入りの食品を買う
- 生ごみはコンポスト（土）に入れ肥料化し花壇、畑に利用
- 購入時、ビニール袋ではなくダンボールを活用し、使用後の段ボールは子供会の回収に寄付する
- スtockヤードを作り資源ごみを活用する
- 野菜くずを出さないようにするためすべてを食べる
- 昔のように、ごみは家で燃やす
- バラで買えるものは箱入りではなくバラで買う

※上記は、提案された意見を基本的に原文記載としておりますが、同内容意見は、抜粋・組み合わせなどしております。今回は、A・B班の2グループでした。



A班の発表です



B班が発表しました



発表に集中して耳を傾けています

お忙しい中「ワークショップ」へご参加頂きました皆さま、大変有難うございました。色々な意見、沢山のアイデアが出されました。今後、市民皆さまと、市役所の「協働」の大きなテーマになる「家庭ごみ減量化」にとって、推進への指針となる「ひとつひとつ」と考えております。今後とも、宜しくお願いいたします。

滝沢市役所
市民環境部 環境課